

石川島建材工業ニュース

NO. 74

平成17年9月26日

各位

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号

石川島建材工業株式会社

代表取締役社長 藤本 幸男

(コード番号 5276 東証第2部)

(決算期 3月31日)

問合せ先 常務取締役経営管理本部長

窪田 利通

(TEL. 03-5221-7211)

当社の親会社 **石川島播磨重工業株式会社**

代表取締役社長 伊藤 源嗣

(コード番号 7013 東証第1部)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成17年5月16日の決算発表時に公表した平成18年3月期(平成17年4月1日~平成18年3月31日)の中間期及び通期の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 当中間期の業績予想数値の修正(平成17年4月1日~平成17年9月30日)

(1) 連結業績予想

	売上高	経常利益	中間純利益
前回発表予想(A)	15,000	860	860
今回修正予想(B)	15,300	1,320	1,090
増減額(B-A)	300	460	230
増減率(%)	2.0%		
(ご参考) 前期実績(平成16年9月中間期)	15,986	990	521

(金額の単位:百万円)

(2) 個別業績予想

	売上高	経常利益	中間純利益
前回発表予想(A)	8,800	240	460
今回修正予想(B)	9,600	410	550
増減額(B-A)	800	170	90
増減率(%)	9.1%		
(ご参考) 前期実績(平成16年9月中間期)	9,521	97	77

(金額の単位:百万円)

(3) 修正理由

当社を取り巻く経営環境は、公共投資の縮小傾向等により非常に厳しい状況で推移しており、当中間期の連結業績については、売上高は前回発表予想値の 15,000 百万円を 15,300 百万円へ上方修正しますが、主力製品であるセグメントの採算悪化及び橋梁工事の受注遅れに伴う売上減少により、経常利益は前回発表予想値の 860 百万円を 1,320 百万円へ、中間純利益は前回発表予想値の 860 百万円を 1,090 百万円へ、それぞれ修正します。

当中間期の個別業績についても、売上高は前回発表予想値の 8,800 百万円を 9,600 百万円へ上方修正しますが、経常利益は前回発表予想値の 240 百万円を 410 百万円へ、中間純利益につきましては前回発表予想値の 460 百万円を 550 百万円へ、それぞれ修正します。

2. 当通期の業績予想数値の修正（平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日）

(1) 連結業績予想

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	41,000	560	220
今回修正予想(B)	42,000	280	350
増減額(B-A)	1,000	280	130
増減率(%)	2.4%	50.0%	-
(ご参考) 前期実績(平成 17 年 3 月期)	43,040	477	71

(金額の単位：百万円)

(2) 個別業績予想

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	20,400	500	200
今回修正予想(B)	22,200	460	200
増減額(B-A)	1,800	40	-
増減率(%)	8.8%	8.0%	-
(ご参考) 前期実績(平成 17 年 3 月期)	24,172	565	294

(金額の単位：百万円)

(3) 修正理由

当通期の連結業績については、売上高は前回発表予想値の 41,000 百万円を 42,000 百万円へ上方修正しますが、当中間期の業績予想の修正理由で述べたと同様に、主力製品であるセグメントの採算悪化及び橋梁工事の受注遅れに伴う売上減少により、経常利益は前回発表予想値の 560 百万円を 280 百万円へ、当期純利益は前回発表予想値の 220 百万円を 350 百万円へ、それぞれ修正します。

当通期の個別業績については、売上高は前回発表予想値の 20,400 百万円を 22,200 百万円へ上方修正しますが、経常利益は前回発表予想値の 500 百万円を 460 百万円へ修正します。当期純利益につきましては前回発表予想値の 200 百万円を確保できる見通しです。

なお、上記の予想数値は現時点での見込み数値であり、実際の業績は経済環境、事業環境等様々な要素により変動する可能性があります。

以上